

特集 検査室を支える企業力 2025

埼玉メディカルセンター × アズサイエンス

課金方式で機器更新を実現

業務効率化、スタッフの意欲向上も

JCHO（地域医療機能推進機構）埼玉メディカルセンター（さいたま市、395床）の臨床検査科は2024年10月、アズサイエンスの実施件数に応じて課金する検体検査項目単価従量契約方式（POT=Pay per One Test）と在庫管理システム「TRCS」を採用した。病院の予算の都合で長年更新できないままになっていた検査機器の更新を実現。また、TRCSにより、従来は手書きの用紙で対応していた試薬の受発注をバーコードで処理できるようになった。これらにより業務は大幅に効率化、臨床検査技師のモチベーション向上にもつながっている。



同センターは、急性期医療を提供する地域の中核病院となっている。健康管理センター、介護老人保健施設、訪問看護ステーションなどの附属施設も備えており、地域の医療介護ニーズに添えている。臨床検査科には39人（非常勤含む）が所属。緊急検査は365日24時間、完全2交代勤務制で対応している。

費用を抑えて機器更新

臨床検査科で使用していた多くの検査機器は導入後10年を超え、老朽化していた。院内で機器の更新を申請していたものの予算の都合でかなわず、そのままになっていた。費用を抑えて機器更新を実現する方法を模索していたところ、アズサイエンスのPOT方式が選択肢として挙がった。

POT方式とは、検査機器や試薬、保守管理を含めた費用を、項目別検査件数を基に基準単価を設定して従量課金する契約形態。機器を購入する場合と比べ、初期投資が不要になる。專業卸であ

るアズサイエンスが提案するため、採用する検査機器や試薬を特定の企業の製品に制限されることはなく、現場の検査技師が使いたい製品を選定できる。

2023年4月に技師長に着任した船津氏は、前技師長が着手していたPOT方式の検討を引き継いだ。改めて、購入、リース、POT方式の見積もりを比べ、POT方式での機器更新を経営層に提案して了承を得た。POT方式で導入する検査機器や試薬の選定は、検体検査、細菌検査それぞれの主任技師に任せ、現場の意見を反映できるようにした。



船津氏

POT方式による機器更新は2024年10月、修理不能や試薬の発売中止を控えていた血球分析装置、血液凝固測定装置、尿中有形成分分析装置などを中心に実施。第2期として2025年1月、生化学自動分析装置、全自動化学発光免疫測定装置、グリコヘモグロビン分析計、赤血球沈降速度測定装置、同定感受性検査や血液培養分析装置を更新し、新たに質量分析装置と細菌検査システムを導入した。

船津技師長は「費用が抑えられるPOT方式が、機器を更新する上で一番適した方法だった」と話した。初期投資が不

要になる利点に加え、件数が多い検査は割安で実施できるとし、臨床検査科として病院の経営に貢献できると指摘した。

臨床にも貢献

検査機器や試薬の選定に携わった感染制御主任の平野氏は、アズサイエンスから複数の検査機器の試算を出してもらい、費用や機能を比べて検討したと説明。細菌検査では老朽化していた機器の更新に加え、新たに質量分析装置と細菌検査システムを導入することができた。



平野氏

2025年1月から新しい検査機器を使い始めたところだが、「従来よりも迅速に検査結果を返せるようになり、臨床検査技師ができる業務の幅が広がり、現場のスタッフのモチベーションも上がっている」と話した。今後は薬剤耐性など検査結果の情報提供をさらに臨床に生かせるように工夫し、薬剤師や医師との連携を強化していきたいと意欲を示した。また、従来は現場のスタッフが行っていた保守について、POT方式は保守も含めた契約になっている点を評価。「新しい検査機器を使用する上で安心感がある」と説明した。

船津技師長は、在庫管理システムTRCSの導入により、以前は用紙に手書きして実施していた試薬の受発注がバーコードで簡単にできるようになり、業務負担を軽減できたと説明。また、「新しい検査機器の導入で検体検査のTATは短縮し、臨床にも貢献している」と指摘。今後は、生理検査や病理検査の機器更新についてもPOT方式を検討したい考えを示した。



臨床検査科の皆さん

小さな新しい生命を救うために

USBA検査による胆道閉鎖症 新たなる発見方法

【沖縄県を含む数か所で使用され高評価が報告されています】



私たちアズサイエンスは、医療機器・画像関連機器・臨床検査薬・医薬品・医療材料・科学機器・産業機器販売を通して地域社会の健康増進と産業の発展に寄与することを目的としています。

ユーバステック・オート(UBASTEC-AUTO)

尿中硫酸抱合型胆汁酸の測定は、採血なしで肝機能検査ができる画期的な検査です。

- 各種肝・胆道系疾患に特異的各種肝・胆道系疾患において特異的に上昇し、特に胆汁うっ滞や肝疾患の重症度に応じて高値を示します。
- 胆道閉鎖症のスクリーニング新生児および乳児期黄疸、特に胆道閉鎖症などのスクリーニング検査として有用です
- 尿検査では画期的な異常検出率！！尿ウロビリノーゲン試験紙法と比較して、異常検出率が飛躍的に向上しました。

商品名：ユーバステック・オート 尿中硫酸抱合型胆汁酸測定試薬（自動分析装置用）

区分：体外診断用医薬品 認証番号：222AHAMX00022000

診療報酬：尿中硫酸抱合型胆汁酸測定＜保健適用 注1＞



【製造元：サンヨーファイン株式会社 販売元：アズサイエンス株式会社】

注1. 保険適用(生化学検査1) 肝胆道疾患の診断目的で尿中硫酸抱合型胆汁酸測定を酵素法により実施した場合は、コレステロール分画に準じて算定する。但し胆汁酸を同時に測定した場合は、いずれか一方の所定点数のみを算定する。

【主要営業品目】

医薬品/医療材料/医療機器/臨床検査薬/検査システム/画像関連機器/病院設備/ネットビジネス/フィールドサービス  
ライフサイエンス関連試薬・機器/環境計測機器・分析装置/自動化・省エネ関連機器/理化学機器・消耗品/  
試験研究用試薬・工業薬品・資材/工業計測機器・精密機器/真空装置/光学機器/設備全般/試験器/測定器



松本本社：長野県松本市村井町西2-3-35 Tel：0263-58-0021  
東京本社：東京都江東区石島2番14号ImasRiverside2F Tel：03-5843-8155

営業拠点：東京/西東京/横浜/埼玉/千葉/宇都宮/高崎/つくば/水戸/仙台/山形/郡山  
秋田/新潟/長野/松本/甲府/大阪/名古屋/金沢/静岡/御殿場/小田原/和歌山



詳細はこちらをご覧ください  
URL：https://azscience.jp